

○横浜薬科大学実験実習の様子と生徒の感想



松岡准教授による実験実習の様子



鮭の精子の DNA を抽出しました。



マイクロピペットを使う生徒の様子

☆生徒から横浜薬科大学の方へのお礼と感想

2年 K.K さん

〈実験実習〉

PCR と電気泳動を利用して、キャベツ、チンゲンサイ、レタス、ブロッコリーの中から仲間外れの野菜を見つける実験を行いました。私は初め、他の 3つの野菜を形が異なるブロッコリーが仲間外れであると予想しましたが、実験の結果からレタスが仲間外れだと分かり驚きました。キャベツ、チンゲンサイ、ブロッコリーはアブラナ科、レタスはアキノノゲシ科であり、DNA の長さが異なることを実験結果から得られた写真を目にして、納得しました。実験実習では、マイクロピペットやチューブ等、初めて使用する実験器具や機械にも触れることができました。高校で使用した実験器具と使用方法は似ているけど、上手く扱えずに難しさを感じました。

〈感想文・お礼状〉

本日は、私たちのためにお時間をくださり、ありがとうございました。

実験の中で特に印象に残っているのは、鮭の精子をエタノールに入れてすぐに白いもや状の DNA を抽出できたことです。学校でブロッコリーの DNA を抽出する実験を行った際には少し時間がかかったのに対し、鮭の精子は瞬時に抽出できたことに驚きました。また、高校では見たことがない器具等を実際に使わせていただくことができ、貴重な経験となりました。お忙しい中、本当にありがとうございました。



培養している大腸菌を観察させていただきました。



研究室内を見学させていただきました。

2年 T.Nさん

〈施設見学〉

高校では見るできないような専門的な実験機器を見ることができ、とても良い経験になりました。研究室には国家資格を取るための教材があり、その量と厚さに圧倒されました。試薬類も充実していて、様々な実験をその場で行うことができるのだろーと思いました。また、巨大な冷蔵庫や、人の体温程度に設定された機器等も設置されており、温度条件を変えた実験も行うことができるということを知りました。クリーンベンの仕組みもご説明いただき、実験対象が汚染されずにたくさんのことを試すことができるすごい仕組みだと感じました。

〈感想文・お礼状〉

この度は貴重な機会をいただき、ありがとうございました。普段は見ることができない大学の構内や、実験室の中、たくさんの機材を見せていただけただけでなく、実際に体験することができて、とても良い経験になりました。

DNA については生物の授業でも習っていてどんなものかは知っていましたが、実際に DNA を使った実験はあまり経験がありませんでした。高校での実験と大学での実験を通して感じた違いから、知っているだけではなく、実際にやってみることがいかに大切であるかを実感しました。

施設見学中に伺った様々な種類の機材の値段に驚くとともに、大学ではこんなに高性能な機材を扱うことができるのかと心が躍りました。事前に知識を持っておくことで楽しさがより大きくなることを知ったので、これからもたくさんのことを学んでいきたいと思ひます。本当にありがとうございました。